



---

# 中部地域の脱炭素化の動き

---

2021.10.27

中部地方環境事務所環境対策課



# 地方公共団体に期待すること

○地域脱炭素ロードマップの策定にあたり、多くの自治体をヒアリング

脱炭素ロードマップの実現に向け、様々な地域で**地域特性に応じた**意欲的な**脱炭素の取組**を検討中

<脱炭素地域づくりに向けて具体的な検討を進めている取組例>

- 地域の大量余剰再エネを活かした大都市の脱炭素化
- 地産地消の木材資源や生ゴミのバイオマス化による脱炭素化
- 全ての公共施設の再エネ100%蓄電システム都市
- 地域マイクログリッドによる災害に強いエネルギーマネジメントシステム

※国・地方脱炭素会議ヒアリング等から引用

○今後、脱炭素地域づくりを進めるにあたり、**先進性・独創性**を備えた**計画**が**より多くの自治体**から**提案**されることを**期待**

○併せて、**改正地球温暖化対策推進法**に基づく**促進区域**を活用

# 既存システム組合せの地域循環型農業 ～(株)ビオクラシックス半田～

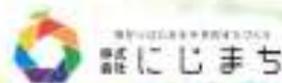


## 【化石燃料ゼロで作る「地域ブランド農作物」】

半田市のバイオマス産業都市構想に基づき、地域のバイオマス資源等を活用し、化石燃料ゼロで行う農業の実現を目指す。（環境課題解決＋人材育成モデル）

### バイオガス発電の熱・CO<sub>2</sub> +地下水熱利用ヒートポンプ

ビオくるファクトリーHANDAで作られた余剰熱を熱源に加えることで、暖房として利用していた重油ボイラが不要になります。  
またバイオガス発電の排ガス（CO<sub>2</sub>）を利用することで、ハウス内のCO<sub>2</sub>発生器も不要となり、**化石燃料ゼロ**が実現可能になります。



### 新しい知多ブランドを全国へ

地域の食品スーパーや全国の百貨店へ、新しい**知多ブランド**を作ります。



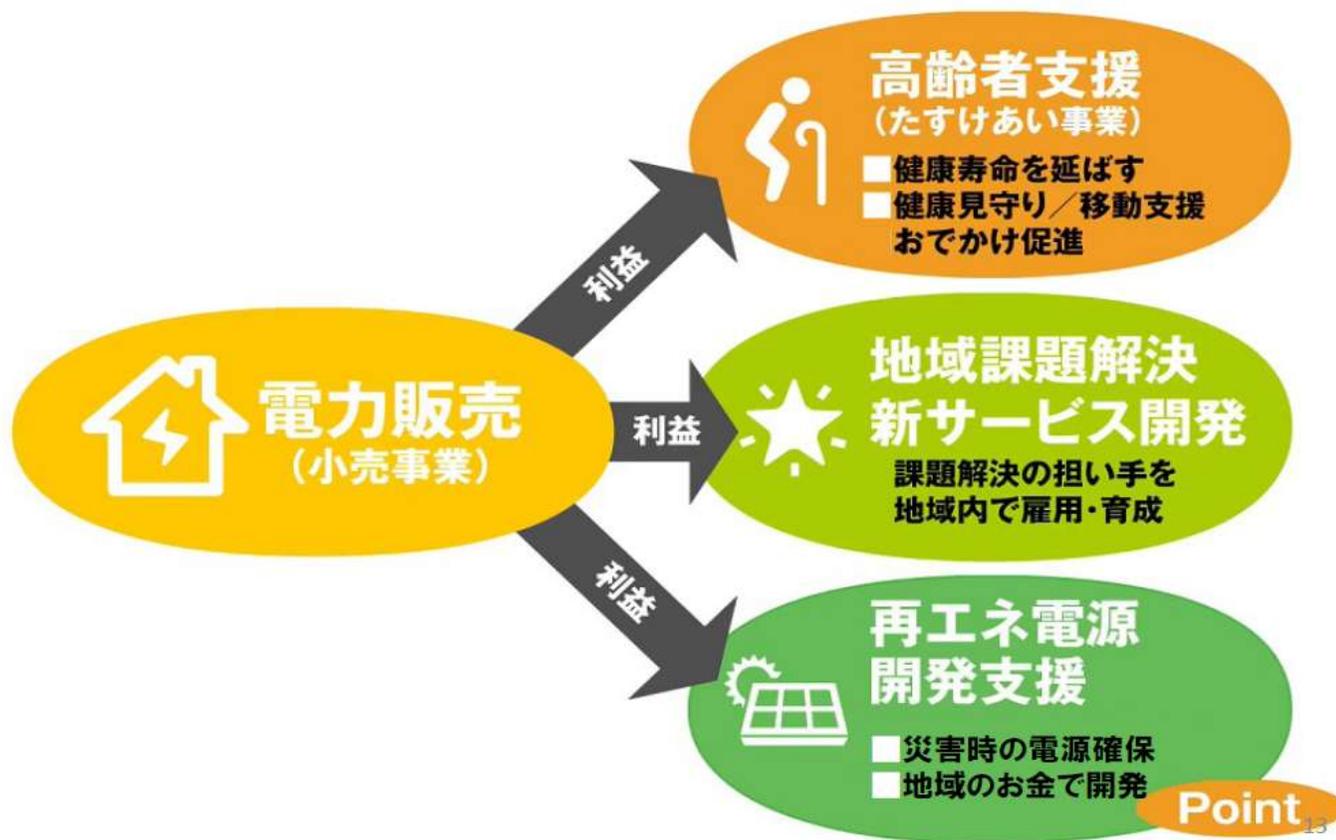
### メタン発酵消化液の肥料利用

地域のバイオマス資源を原料として作られたメタン発酵消化液をにじまち半田農場で栽培の肥料として活用することで**地域循環型農業**を実現します。



【山間地域の市民サービスと連携した地域新電力事業の展開】

## MYパワー 事業間の関係性



豊田市が担ってきた山間地域の市民サービスを、電力小売事業の収益に維持する地域新電力事業を、足助病院＋豊田市＋中部電力の連携で実施しています (山間地域の社会課題解決モデル)

## たすけあいプロジェクト

### ① 健康見守り

- 人感センサーを活用 (カメラではない)
- 離れて暮らす家族をスマホで見守り
- 生活異変に気づける



### ② 移動支援

- 住民同士で移動を助ける
- 電話で予約
- ドライバーにポイントで燃料代(実費)を支払い



### ③ お出かけ促進

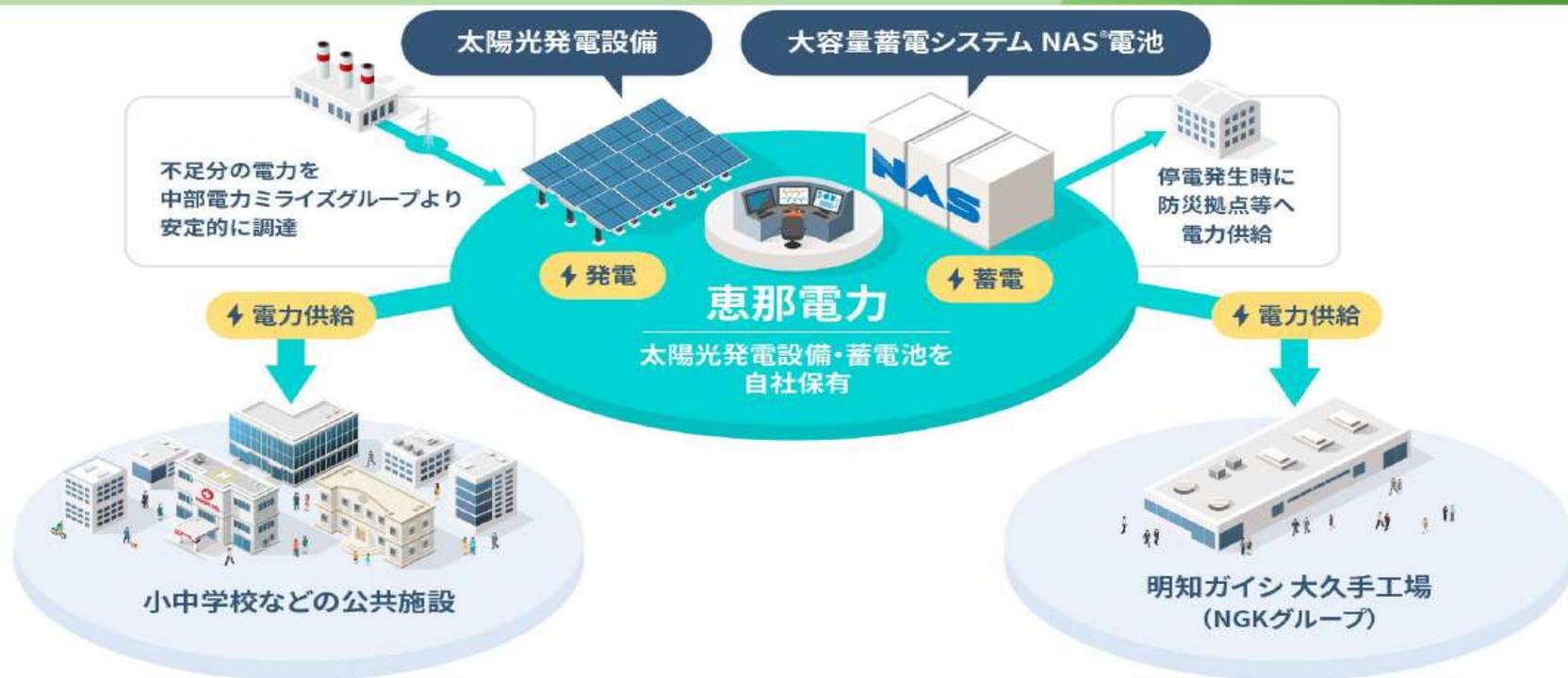
- 高齢者向けイベント実施
- 移動・お喋り・健康を促す
- 例:ものづくり、健康教室



# 官民連携による公共施設の防災対策 ～恵那電力(株)～



## 恵那電力の事業スキーム



PVとNAS電池を自社保有し、FIT制度に依存しない、安定的で自立した地域電力網の確立を目指します。平常時は、PVによる再生可能エネルギーの安定的な利用とNAS電池を活用したピークカットによる電力コストの抑制、自然災害などによる非常時には、それらの設備を災害用電源として提供することで、近年ますます激甚化する自然災害への対応力強化を目指します。

# SDGs 構想達成に向けた脱炭素事業展開 ～美濃加茂市～



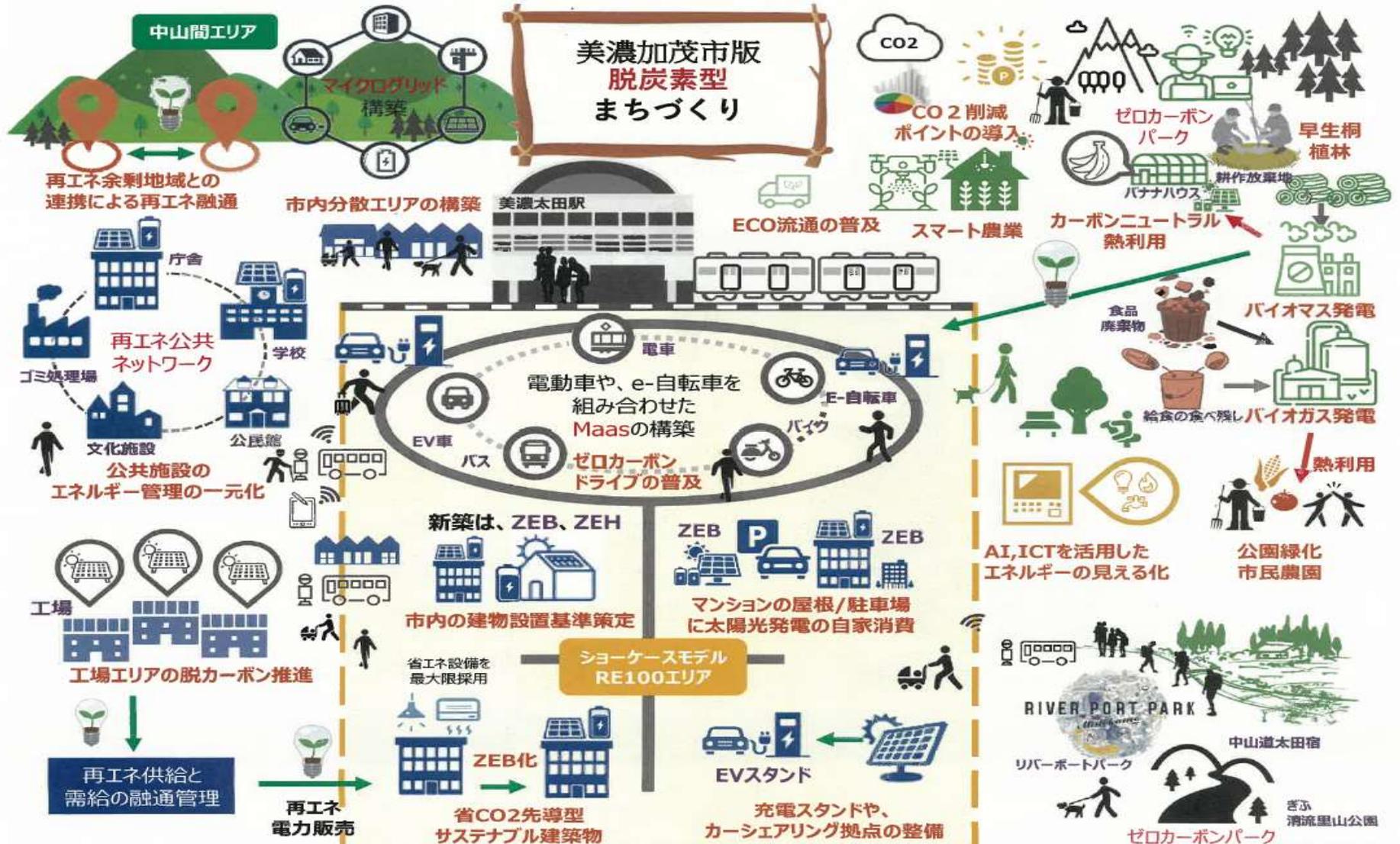
SDGs 未来都市構想の実現に向けて、SDGs 事業（ソーシャルビジネス）を展開と具現化を検討しています



# SDGs 構想達成に向けた脱炭素事業展開 ～美濃加茂市～



ソーシャルビジネスの先方として、駅前再開発地域の脱炭素を計画しています



# 地域の脱炭素化に向けて

○地域を脱炭素化することは**再生可能エネルギーを地域で使うことが重要**です

○地域で再生可能エネルギーを使っているモデルは、**何かしら地域の課題解決を目指しているもの**が多いです

○また、地域の**エネルギー消費を減らすことも、とても重要**になります

例えば、温泉地域では排水から熱を取り出して、暖房に使うことも可能だと思います

例えば、駅前商店街は再エネポテンシャルは低いですが、再エネと省エネで経営安定を図れる可能性があります

いずれも**地域の活性化につながる取組**です

○地方環境事務所では、地域の特徴を伺いつつ、広域の事例や事業者を紹介しつつ、時に一緒に悩みながら**構想づくりをお手伝い**しております

## 地域脱炭素に関する問い合わせ

地域脱炭素に関する問い合わせは、下記までお願いいたします

環境省中部地方環境事務所  
環境対策課 課長 曾山信雄

[TEL:052-955-2134](tel:052-955-2134)

[Mail:NOBUO\\_SOYAMA@env.go.jp](mailto:NOBUO_SOYAMA@env.go.jp)